



Dreams Come True

PFU BLUE CATS がやって来た!

夢を諦めない

努力し続けて諦めなければ、必ず善いことが返ってくる。だから夢は簡単に諦めないようにしたいです。

2年1組 金田 紀香



夢の実現

鍋谷さんの話を聞いて、挫折したり何かのせいでプレーを続けることができなくても、少しずつ自分ができる範囲の事をコツコツやり続けることが大切だとわかりました。そして、夢を実現するにはとても苦労するけど、それを乗り越えた先には夢が叶うことがあるんだと思いました。

3年2組 山崎 ちよ



努力の過程

私は中学からバレー部に入って、経験者が多い中での毎日の練習はきついです。でも、それは誰もが最初に感じるもので、大切なのは『努力の過程』だということに気付きました。

1年1組 澤野 心優



私の夢

今日の話の中で、一番印象に残ったのは、自分なりに一つ一つ頑張っていれば、いつかは夢が叶えられることです。私の夢は看護師になること。そのためにも必要な体力や知力を身に付けられるようにしたいです。

2年2組 野崎 円花



憧れのメリーサ選手

メリーサ選手は身長が185cmもあって、足がとても長くジャンプ力があって、とても憧れています。夏休みにはブルーキャッツの方々に教えてもらう機会があるので、とても楽しみです。

2年4組 竹内 美結



不撓不屈

話を聞いていて、やっぱり目標に向かって頑張っているときは誰にでも挫折を味わったり、諦めかけるときがあるんだなと思いました。自分たちも日本一という大きな目標があります。諦めず最後まで全力でやり遂げたいです。

2年3組 北村 蓮音



あなたなりの頑張り方

「あなたにはあなたなりの頑張り方がある」という言葉がとても心に残りました。私も自分に合った頑張り方を見つけていきたいです。

3年2組 澤本 茶々



背中を押してくれた

諦めずに頑張っていれば、いつかは夢が叶うことがわかりました。病気やケガと闘いながら頑張っている姿を見て、自分も背中を押された感じがしました。

1年2組 川端 莉世



自分の夢

鍋谷さんが堂々と自分の夢を語っていて、カッコイイと思いました。僕は看護師になりたいです。でも、周りからは「男なのに…」と言われて、正直自分の夢を人に話すのが嫌でした。でも、今日の話聞いて、僕も勇気を出して、自分の夢を堂々と話せるようになりたいです。

2年2組 竹澤 汰翔

感謝

夢を実現させるには、誰かの支えや、協力がないと叶えることができないのだとわかりました。今度の県大会では、たくさんの人に対する感謝の気持ちを忘れずに、自分のベストを出し切りたいと思います。

2年3組 村本 花純光



考える力

自分の部活動を振り返ってみて、まだまだ「全力」というものを出せていない気がしました。これからは、ただ上手い人のプレーを真似するだけでなく、そこから自分で考える力を身に付けていきたいです。

1年1組 直江 柊士

幸運

選手による実演も印象に残ったけど、一番は「経験談」でした。病気でバレーボールを辞めざるをえないと言っていたとき、自分の夢を諦めなければならないのは、とても辛いものだと思います。自分が入っている吹奏楽部では、思うように演奏できなかったり、苦しい事もいっぱいあるけれど、こうして続けてこれていることが幸運だと思ってこれからも頑張っていきたいです。

1年3組 加賀谷 勲太



お世話になります。本日はありがとうございました。実演のときに、楽しそうにコートに入る生徒さんの姿や、鍋谷選手の講話を真剣に聞いてくださる姿を見て、こちらとしてもたいへん嬉しく思いました。近年、コロナ禍で、選手が学校へ訪問させていただく機会も少なく、選手にとっても貴重な経験となりました。不慣れな点もありましたが、温かく迎えてくださり本当にありがとうございました。今シーズン、昨年以上の結果を残し、みなさまに元気をお届けできるよう、ブルーキャッツも頑張ります！ぜひ、生徒、先生方には、試合に見に来ていただけたらうれしいです。今後ともよろしくお願いたします。

PFUブルーキャッツ 中原 亜樹



希望

自分とは根本から違うと感じていたトップアスリートたちにも、自分と同じように多くの苦悩と挫折を経験していたことを知れました。どこかで、「超えられない壁」を感じていたプロへの道も、ちゃんと今の自分とつながっていることを知ることができて、自分の中の希望になりました。

3年1組 高崎 修吾

勇気

「仲間がいるから頑張れる」「挫折や失敗をした分だけ人は強くなれる」この2つの言葉がとても心にささりました。スポーツをしている人にしか分からない悩みや不安があります。今日の体験は、これから迎える県大会において、とても勇気をもらうことができよかったです。

3年3組 山下 胡乃葉



夢や目標を達成する方法は

小さな事を積み重ねること

絶対に諦めない心を持つこと

自分の代わりに夢や目標を

叶えてくれる都令のいい人は

どこにも存在しない

校長 井上 勝文



編集後記 ～栄光と挫折～



「伸身の新月面が描く放物線は栄光への架橋だ！」

2004年アテネ五輪体操男子団体決勝で日本が28年ぶりの金メダルを獲得した瞬間、実況を担当したNHKの刈屋富士雄アナウンサーが発したこの言葉は、スポーツ実況の歴史の中でも屈指の「名言」として、人々の記憶に残っている。この時使われたオリンピックの公式ソングは、『ゆず』が唄う【栄光の架橋】。みなさんも一度は耳にしたことがあるのではないだろうか。ここに出てくる歌詞は、決して栄光を称（たた）える内容ではなく、とてつもない挫折を味わい、どん底から這い上がり、栄光へと辿り着く様子が描かれている…。

これまで現れた幾多のヒーローたち…。その中で、なにもかもうまくいった人などいだろうか。「挫折」とは「努力と挑戦の証」である。どんな人生にも、苦難や絶望は必ずある。自分一人では限界だと思うことも、大切な誰かのためになら頑張れる。そんな時、あなたは間違いなく誰かのヒーローになる。ヒーローは自分自身の中に確かにいる…。

PFUブルーキャッツの皆さん、素敵な時を本当にありがとうございました。